

2008 年度

<p>科目名</p> <p style="text-align: center;">日本文学講読Ⅱ</p>	<p>対象学科・学年 文学部日文1回生</p>	<p>担当者</p> <p style="text-align: center;">浅尾 広良</p>
<p>授業テーマ おもしろく『源氏物語』を読む</p>		
<p>授業の概要と目標</p> <p>平安時代の物語文学、特に『源氏物語』に焦点を当て、それを読む上での基礎的な知識や内容の問題点について解説しながら、具体的に物語本文を読んでゆく。主に『源氏物語』のもっている構造、主題に注目するとともに、丹念に本文の内容を検討し、それのもつ問題点とどのように読める可能性があるのかを探って行く。</p> <p>基本的に講義形式で『源氏物語』を原文で読んでゆくが、毎回簡単なテストを課す予定である。テストには質問の欄も設けるので、分からないことがあったらそのままにしないで、積極的に質問してほしい。次の授業の最初に質問に対する回答をする。</p>		
<p>評価方法</p> <p>学期末試験（80%）、毎回授業の最後に行う確認小テスト（10%）、出席（10%）の三者を総合して評価する。</p>		
<p>テキスト</p> <p>授業時にプリントを配布する。</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>参考書</p> <p>授業時に適宜紹介する。</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>授業スケジュール・内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 オリエンテーション 源氏物語をめぐる10の謎（1） 2 源氏物語をめぐる10の謎（2） 3 源氏物語の第一部の巻の構造・源氏物語の語りの構造 4 桐壺巻を読む（1）「物語の冒頭の意味」 5 桐壺巻を読む（2）「桐壺帝と桐壺更衣の恋と破綻」 6 桐壺巻を読む（3）「家の遺志・高麗人の観相・藤壺の入内」 7 桐壺巻を読む（4）「光源氏の元服」 8 若紫巻を読む（1）「垣間見」の方法 9 若紫巻を読む（2）「若紫」の意味・「伊勢物語の引用の意味」 10 若紫巻を読む（3）「光源氏と藤壺の密通」・「伊勢物語引用」 11 葵巻を読む（1）「御代替わりと車争い」 12 葵巻を読む（2）「物の怪出現の意味・六条御息所生霊事件とその後」 13 賢木巻を読む（1）「六条御息所の伊勢下向」 14 賢木巻を読む（2）「桐壺院崩御」 15 試験 		